

科目区分	クラスター共通基礎科目		
授業科目名	基礎医学技術実習「組織常在性の血球分離法」		
担当者名	海老原 敬, 立松 恵	配当年次	1, 2年次
単位数	1単位		
授業形態	実験, 実習	実施場所	授業計画の〔実施場所〕を参照
開講期間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		
開講曜日・時間	科目履修登録終了後に受講者へメールで連絡します		

授業の概要・到達目標

授業の目的: 各種マウス組織にいる血球(自然リンパ球を含む)分離法を習熟することを目的とする。
 授業の到達目標: 自分の興味のあるマウス組織の血球を分離し、解析できるようになることを目標とする。

授業の概要

1. 消化管からの血球分離法を学ぶ。
2. 前回分離した細胞をFACSで解析する。
3. 肺からの血球分離法を学ぶ。
4. 前回分離した細胞をFACSで解析する。
5. 肝臓からの血球分離法を学ぶ。
6. 前回分離した細胞をFACSで解析する。
7. 皮膚からの血球分離法を学ぶ。
8. 前回分離した細胞をFACSで解析する。
9. 自分の興味のある組織から血球を分離してみる。
10. 前回分離した細胞をFACSで解析する。

授業計画

	講 義 題 目 (講 義 内 容)	担当教員	講座名 〔実施場所〕
1	消化管からの血球分離	海老原 敬	微生物学 〔講座研究室〕
2	分離された血球の解析	立松 恵	
3	肺からの血球分離	海老原 敬	
4	分離された血球の解析	立松 恵	
5	肝臓からの血球分離	海老原 敬	
6	分離された血球の解析	立松 恵	
7	皮膚からの血球分離	海老原 敬	
8	分離された血球の解析	立松 恵	
9	自分の興味のある組織からの血球分離	海老原 敬	
10	分離された血球の解析	立松 恵	

成績の評価方法・基準

研究室での実習30時間＋自学自習15時間、計45時間で1単位とし、評価は出席状況と提出したレポートの内容を考慮して行う。

問い合わせ先(氏名、メールアドレス等)

海老原 敬, tebihara@med.akita-u.ac.jp

その他特記事項

履修に関する情報: 社会人大学院生など勤務等で実習に出席できない場合には日程の調整に応じます。
 教科書・参考文献: 必要に応じて資料を配付する。
 自学自習における学習内容: 到達目標や授業内容に応じた準備学習を行うことが望ましい。